

「市民協働推進計画（みんなでまちづくりプラン）」の策定について

1 目的

市民協働のまちづくりを推進するため、「市民協働推進指針」に基づき、地域づくり活動や市民活動の支援策等具体的な取組を全庁的かつ計画的に推進していくための計画を策定する。

2 計画の期間

平成18年度から平成22年度までの5か年

3 策定経過

- 平成16年11月：「市民協働推進指針」の策定
- 平成17年 5月～平成18年9月：庁内検討組織の設置・検討
- 平成17年 8月～平成18年8月：市民協働推進計画策定懇談会の設置・検討
- 平成17年 9月～コミュニティ及びNPOとの意見交換会
- 平成18年 2月：市民協働シンポジウムの開催
- 平成18年 8月：パブリックコメントの実施
- 平成18年 9月：計画最終案の検討

4 計画の内容・特徴

(1) 内容

- ・「市民協働推進計画（みんなでまちづくりプラン）＜概要版＞」（別紙1）

(2) 特徴

ア 市民協働のまちづくりの実現に向けた仕組みづくり

- ・「情報を共有する仕組みづくり」、「意識醸成と担い手づくり」、「参加・参画の仕組みづくり」、「活動しやすい環境整備・支援」、「協働事業の評価・公開」の5つの基本方針に基づき、「市民の意見を反映できる仕組みづくり」や「市民協働推進員の設置」などの23の具体的な取組を盛り込んだ。

イ 協働事業への転換・拡充

- ・23の具体的な取組を進めることにより、各課個別事業を市民協働の視点を盛り込んだ協働事業へと転換・拡充を図っていく。

ウ 協働事業の評価

- ・推進にあたっては、市民により構成される「みんなでまちづくり会議」において、協働事業の成果等について評価するとともに、市民の声を協働事業に反映していく。

5 今後のスケジュール

平成18年10月～：全庁的な市民協働推進に向けた取組

：広報紙等による計画のPR